

いけざわこどもクリニック予定表

- ・ 木曜・土曜午後から休診ですが、かかりつけの患者さんの急患対応は行います。お薬は限定され、院内処方一日です。
- ・ 平日夜間急患は、21-22時にご連絡ください。
- ・ 不在、かかりつけ以外の方は、日赤・地域医療センターへお願いします。(時間外は紹介状なしで受診できます)

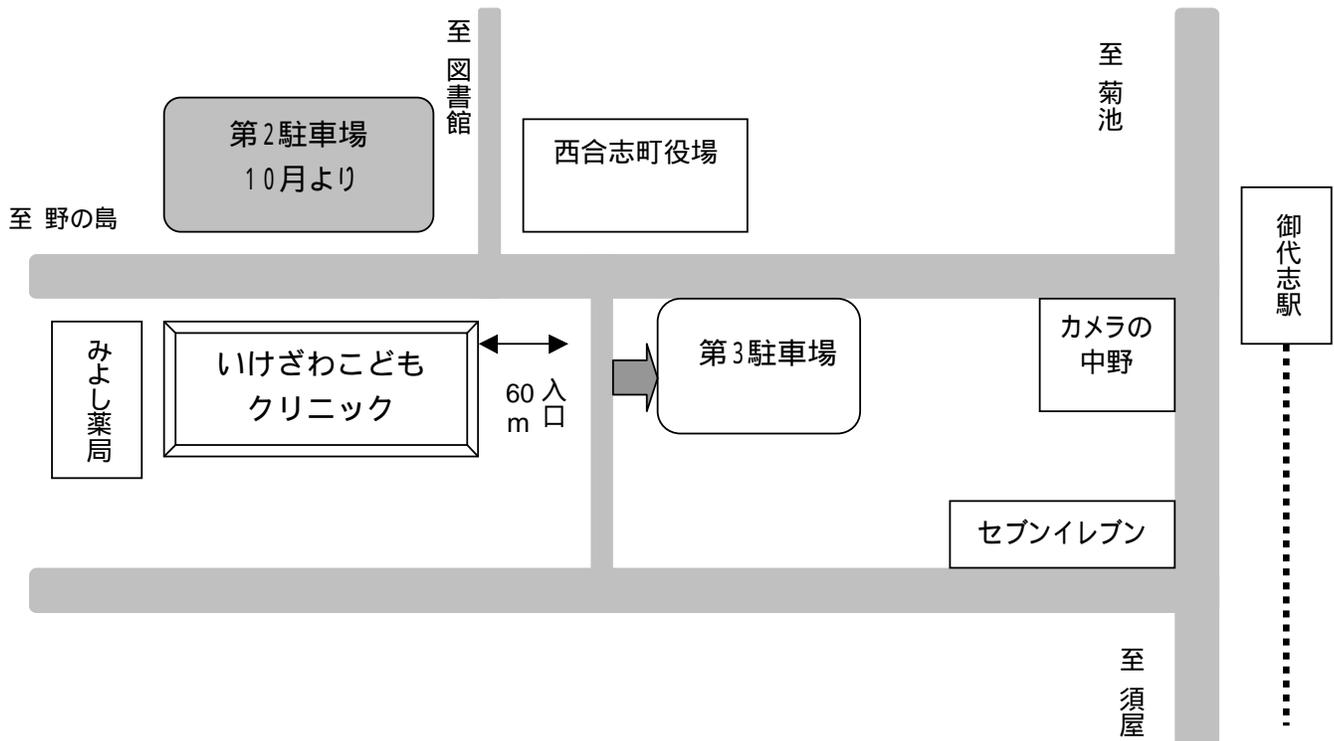
月	火	水	木 午後休診	金	土 午後休診	日 急患のみ対応
	10月				12:30まで診察	休診
					1日	2日
					16:00から リーフレット	夜不在 研修会
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
			中央病院勉強会			8-13時医療センター当番 福岡検討会(13時~)
10日(休診) 教育検討会:福岡 (15:00~急患対応)	11日	12日	13日	14日	15日	16日
			夕方不在 久留米大学同門会			10~14時 熊本県小児科学会
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
			3ヶ月健診 医療センター勉強会	夜;感染症勉強会	夜;勉強会	
24日	25日	26日	27日	28日	29日 不在	30日

* アイチケット予約の方は必ず「まだかな」で確認してお越しく下さい*

ご迷惑おかけしました

10月より元の向かいの駐車場が停められます

役場正面の駐車場もしばらく停められます





この夏大流行したおたふくかぜも、やっと少なくなりましたが、ここ数日朝晩と冷え患者さんも徐々に増えてきました。インフルエンザのワクチンが今年は10月スタートで、何だか既に冬到来のクリニックですが、スタッフも増員し、皆で力を合わせて頑張っていきたいと思えます。

新スタッフ紹介

内田 リカ

10月1日から勤める看護師の内田です。地域医療センターの小児科病棟に11年いましたので、以前お会いした患者さんもいらっしゃると思います。どうぞ気軽に声を掛けて下さい。宜しくお願い致します。

はいはい、恒例？

「ハッピーハロウィン！！」



私が、病院の飾りつけで一番好きな季節がやってきました。クリスマスよりワクワクするような気がします。数箇所垂れ下がるクモに「こわいー」というお子様も(ごめんなさい) 10月30、31日は「ハッピーハロウィン！！」と先生に元気よくご挨拶を。きっと素敵なプレゼントが待っています。どうぞお楽しみに！！



予約、というよりも・・・

アイチケット攻略法

日ごろからアイチケット予約にご協力頂き有難うございます。ご存知かとは思いますがアイチケットはいわゆる順番とりです。時間の予約では決してありません。ですから予定時刻は診察内容で常に変動しますので、上手く利用する方法として「今どう？」「まだかな？」で何度か確認をお願いします。同姓同名もかなり多い為、お子さんの名前を漢字でご記入ください。直接窓口受付の方も漢字、生年月日の記入にご協力をお願い致します。土曜、月曜などはアイチケットでかなり多くの予約が入る為、予定の人数を超える場合は申し訳ありませんが早めに終了させて頂いています。もし〔すぐいく〕でエラー表示された場合、直接来院せず、お電話でお問い合わせ下さいませよう願致します。

細胞にしみこむ？！

以前、教育TVの番組で面白い実験をしていました。子ども達が沢山遊んでいる公園に、突如着ぐるみの人気キャラクターが現れます。すると子ども達はそのキャラクターを取り囲み、「ウワーッ！」と興奮状態に。そんな中、それぞれの親が、遠くから我が子の名を大きな声で呼ぶのです。するとすぐに自分を呼ぶ声に気がついて親元にかえる子どもと、何度子の名を叫んでも全くその声が届かず、キャラクターから離れずに興奮さめやらぬ子ども。それぞれの子どもの違いは何だと思いませんか？その時ぼんやりTVを見ていた私は「単に性格の違いじゃないの？」と思っていたのですが、なんとそれは毎日読み聞かせをしている家庭の子と、全くそれをしていない家庭の子に分かれたのです！毎晩子どもを膝にのせ、親が生の声で、感情移入しながら語りかけると、言葉のひとつひとつがゆっくり心にしみこんでいくため、子どもはその言葉を、声を心に植え付けていくのだそうです。「抱っこ」の時期が過ぎても、絵本を読むことで、同じ時間、空間を共有し、まるで抱っこされているのと同じ心地よさを味わう、と何かに書いてありました。うーん、なるほど。今まで単に「良い」という意識で読み聞かせをしていましたが、その時、急に危機感が湧いてきました。あんな時、我が子は私の声に、果たして気がついてくれるのだろうか？そしてそれは「親の話を聞けるか？」ということに繋がっている気がしてならないのです。これから先、道に迷った時、何かに呑み込まれそうになった時、私達の声は子どもに届くのでしょうか？

毎日積み重ねることの大切さと、そしてその難しさ...

子育てはそんなことばかり...

それでもこどもは毎日成長している。自分の人生の長さに比べれば、ほんのわずかな子ども達との時間なのかもしれないけれど、いつか遠く離れても、自分の声を忘れてほしくない。そういえば潜在意識の中にある声、を感じる、ありませんか？素直に耳をかせる、自分の中に深く刻まれた「声」が、あなたにもありますか？

日々増えていく我が子の細胞！？に優しい時間と、私の声がきちんとしみこんでいきますように、と願いながら・・・今夜も絵本を読んであげよう！

文責 池澤 千恵子